

GLAR グレア スーパーホーン SUPER HORN

車検対応 定格電圧 12V
保安基準適合品

特長

- コンパクトサイズ電磁ファンファールホーン
- 美しいヨーロピアンサウンド
- ハイパワー ハイグレードホーン
- 車検対応、保安基準適合品

本体カラー
ブラック

使用上・安全上の注意

本取扱説明書、及び製品への指示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他人への危害や財産への損害を未然に防止するために、さまざまな絵柄にて表示をしています。その表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解して本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 不安定な場所（くらついた所）では取り付けしないでください。取り付けは確実に行ってください。落下などによりけがや火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧12V以外の電圧では使用しないでください。
- 配線コードを傷つけたり、破損したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。配線コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ場合（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となり大変危険です。
- 万一、煙が出ていたり、異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず配線を外してください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
- 万一、本製品を落としたり、破損した場合は、電源を切り、配線を外してから販売店にご連絡ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となり大変危険です。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- ホーンの中に水・泥等が入ると故障の原因になりますので必ずホーン口を南向に取り付けてください。
- ホーンはエンジンやラジエーター等の高熱を発生させるものの近くには取り付けしないでください。変形したり、火災の原因となります。
- お手入れの際には、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。表面がはげたり、変質することがあります。お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

発売元 **WAKAJI** カーライフ&レジャー用品
和歌山自動車株式会社
〒596-0806 大阪府岸和田市摩湯町636
Tel. 0724-40-3011



- ※製品は品質向上のため、予告無く使用を変更する場合がありますのでご了承ください。
- ※必ず取付前に上記の取扱説明書をお読み下さい。
- ※この製品は日本で企画され、中国で製造されました。
- ※品質には万全を期しておりますが、万一当社の製品上の原因による不備がありました場合は新しい製品とおとりかえいたします。それ以外の責任は一切負いません。

ホーンハーネスセットを併用してのご使用について・・・

お車によってホーンと他の装置でヒューズを共有している場合があります。その場合、ホーンを作動した際にヒューズが切れた場合など、ヒューズを共有している他の装置が作動しなくなります。事故やその他のトラブルを防止するため、別売のホーン用リレーハーネスセットを併用してご使用することをお勧めします。また、装着後は必ずホーンを数秒鳴らし、ヒューズが切れていないかをご確認の上、走行して下さい。

※下記に該当するお車の場合は、必ず別売のホーン用リレーハーネスセットを併用してご使用下さい。

●マニュアル・シフトロック車が同じヒューズを使用しているお車。●電動パワーステアリング装着車で不明の場合は車両ディーラー等でご確認ください。

配線方法

※車種によって配線方法が異なりますので各車種に合った作業を行ってください。

①純正ホーンが2個で、1個のホーンに対して2本配線の場合。

●図①のように純正ホーンの配線をそれぞれグレアホーンの端子に接続してください。



②純正ホーンが2個で、1個のホーンに対して1本配線の場合。

- 図②のように純正ホーンの配線を外し、グレアホーンのどちらか一方の端子にそれぞれ接続してください。
- グレアホーンのもう一方の端子へ市販の配線を新設して単向の金属部分（未塗装の部分）へボディアースしてください。



③純正ホーンが1個で、配線が2本配線の場合。

●電動パワーステアリング装着車で③の配線方法に該当する場合、必ずホーンリレーハーネスセットをご使用ください。ご使用にならない場合、電動パワーステアリング装置に影響を与える場合があります。その結果故障や事故につながる恐れがあります。

- 図③のように純正ホーンの配線を外し、どちらか1個のグレアホーンの端子へ接続してください。もう1個のグレアホーンには、純正の配線から分岐させ市販の配線を新設し端子へ接続してください。



④純正ホーンが1個で、配線が1本配線の場合。

- 図④のように純正ホーンの配線を外し、どちらか1個のグレアホーンの端子へ接続して、もう一方の端子へ市販の配線を新設してボディアースしてください。
- もう1個のグレアホーンには、純正の配線から分岐させ配線を新設し一方の端子へ接続し、もう一方の端子へは配線を新設しボディアースしてください。

